

企 画 連 携
— 2009年度 —

地域連携の実績

1. 山陽圏フィールド科学センターとしての対応

(1) シンポジウムの開催 計1件

第8回岡山大学農学部公開シンポジウムは、内閣官房と連携して20年度より新たに開講された「地域活性化システム論－農学と地域活性化」の第3回目を兼ねて11月28日(土)に下記のとおり実施した。

「地域活性化システム論」受講学生約50名、一般市民、地方公務員、学校教員など30数名のほか、集中講義の一環として土曜日午後の開講であったにもかかわらず、受講生以外の学生も加えて150名を超える参加者があった。全国的な地域活性化の取り組み動向、岡山大学における障害者雇用と今年度の地域活性化論における「農と福祉」に関する論議の内容及び、産業としての農業とバイオマスの利用との関係についての現場か話題提供をいただき、地域社会の再生・活性化において『農学』の果たすべき役割と産学官民がそれぞれどのようなアプローチができるか、について有意義な議論が展開された。

農学と地域活性化

【特別講演】 地域活性化の動向

農林水産省大臣官房政策課企画官 木村俊昭氏

【岡山大学における障害者雇用推進の取組み】

岡山大学副学長理事（企画・総務担当） 田中宏二氏

【地域活性化システム論における論議の展開と『農』の包容力】

岡山大学農学部フィールド科学センターセンター長 吉田裕一氏

【バイオマス資源による地域活性化の可能性】

岡山大学大学院環境学研究科准教授 駄田井久氏

【産総研におけるバイオ燃料製造技術開発と中国地域活性化への取組み】

（独）産業技術総合研究所バイオマス研究センターセンター長 坂西欣也氏

(2) 大学等地域開放特別事業の実施 計2件

○公開講座

育てて食べようおいしい夏野菜－家庭菜園のツボ2009－

昨年度に引き続き、家庭菜園における野菜栽培指導を中心とする練馬方式の公開講座を開講した。約70名の応募者の中から初めての参加者に絞った上で抽選し、40名の受講生を受け入れた。フィールド科学センター内の畑約20㎡を1区画として割り当て、ナス、トマト、ピーマンのほかスイートコーン、エダマメ、インゲンマメ、ササゲなどの夏野菜の栽培を行った。種苗、肥料等は全てセンターで用意し、毎週木曜の午後に播種・定植から栽培管理まで講義と実習形式の指導を行った。実施に当たっては、受講生の指導助言のために大学院生及び学部学生を学生アルバイトとして雇用することによって技術職員の負担軽減を図ることができた。

受講者の評価は極めて高く、次年度以降も受講したいという受講生が多かった。

開講時間：15：00（14：00）～16：30

担当：吉田裕一教授

4月16日（14時開講） 野菜栽培の基礎、葉菜類・マメ類の播種・定植

4月23日（14時開講） 果菜類の着果習性、トマト・ピーマンの定植

4月30日（14時開講） 肥料の種類と与え方、ナス、マメ類の定植

5月7日 ホウレンソウ・コマツナの間引き

5月14日～9月10日 果菜類の整枝・誘引・栽培管理・収穫

9月3日（14時開講） 秋野菜の作り方、栽培管理

9月17日 あと片付け

○農学部ジュニア公開講座

『これでみんなも岡大ライス博士』 受講生：小学生15名と保護者18名

水稻栽培に関する基礎および最近の生産技術について体験してもらった。「なぜ田植えをするの？」に答えるため、稲作の歴史や栽培様式の地域性について解説した。水田の耕起－代掻き－施肥、各作業の意味を説明し、田植え実習を行った（無農薬栽培）。また、自宅でペットボトルイネの観察日記を作成してもらった。「雑草と害虫とは？」という疑問に答えるため、イネを栽培すると雑草や害虫が発生する理由や種類と特徴について解説した。水田の除草実習を行い、無農薬栽培のコストが大きいことを実感してもらった。「稲刈りってどうやるの？」という疑問に答えるため、稲刈りと乾燥方式の歴史の変遷と地域性について解説するとともに、実際に稲刈り実習を行い、秋の収穫を体験してもらった。「お餅とお米？」お餅とお米の関係を化学的成分と粘りとの関係から解説し、実際に作ったもち米を使って、餅つきを行い、稲作に関連した文化や風習について理解してもらうとともに、収穫に感謝するところを育むよう努めた。最後に、感想についての発表会を行い、本講座をまとめた。

講座の実施によって、主食である米に対する市民の理解が深まり、食料問題における自然環境－田んぼ－食－ヒトとの繋がりに関する理解を深めることができた。食文化における米の位置づけ、また水田を基礎とした水稻生産の意義について理解が深まるとともに、米の流通にみられるさまざまな問題に惑わされることなく消費行動ができる賢い消費者の育成につながったと考えられる。

第1回 6月20日(土)13:30～16:00

なぜ田植えをするの？－田植え実習とバケツ稲の栽培

第2回 8月1日(土)13:30～16:00

雑草と害虫とは？－除草実習と害虫の観察

第3回 10月10日(土)13:30～16:00

稲刈りってどうやるの？－稲刈り実習と穂の観察

第4回 12月12日(土)13:30～16:10

ご飯とお餅の違い？－餅つきと稲作儀礼

(3) 講演会の開催 計1件

○FSセンター講演会

2010年2月26日 山陽圏フィールド科学センター・岡山農場

香川農試におけるアスパラガス研究の概要 香川県農業試験場 池内隆夫主任研究員

2010年3月12日 山陽圏フィールド科学センター・岡山農場

グッドジョブ支援センターの活動紹介 岡山大学総務部人事課 早川みどり主査

2. 農学部教職員の対応

(1) 地域連携の実績一覧

表 農学部における地域連携の実績

コース名等	生涯学習 公開講座	外部委員会	各種学会・ 研究会	国際貢献	産業支援	他大学貢献	コース等 合 計
農 芸 化 学	12	17	17	6	2	0	54
応用植物科学	13	16	3	7	7	1	47
応用動物学	2	16	3	6	6	5	38
環境生態学	37	19	13	5	1	5	80
山陽圏FSC	36	15	10	4	42	7	114
農学部合計	100	83	46	28	58	18	333

(2) 連携の内容

1) 出前講義・学部訪問・公開講座など

農芸化学コース：岡山大学（サイエンススクール・講師2件）、科学技術振興機構（「未来の科学者養成講座」科学先取り岡山コース・講師）岡山大学（「高校生・大学院生による研究紹介と交流の会」留学生のためのOB・OG交流会、企画運営）、出前講義（高知学芸高等学校、講師）、シーベリー研究会（現地シンポジウム・講師）、岡山大学（オープンキャンパス、講師）、岡山大学（国際ミニシンポジウム・企画運営・講師）、中国四国農林水産関連企業環境対策協議会（総会・講師）、ビタミンの日委員会（講演会・講師）、日本生物工学会（第13回生物工学懇話会、講師）、日本農芸化学会中四国支部（藪田セミナー・講師）、岡山大学（公開講座・講師）

応用植物科学コース：岡山大学（高大連携公開授業・講師）、科学技術振興機構（「未来の科学者養成講座」科学先取り岡山コース・講師）、岡山大学農学部（第7回公開シンポジウム・実行委員）、広域プラグ研究会（第17回広域プラグ研究会・講師）、農林水産省（アグリビジネス創出フェア2008・出展）、エクセルソイル研究会（研究会・講師）、株式会社赤塚植物園（株式会社赤塚グループ・第1回 FFC テクノロジー研究会）、岡山市公園協会（植物講習会・講師）、岡山学びのひろば（講演会・講師）、岡山食べ物通信読者会（講演会・講師）、岡山大学（知恵の見本市・講師）、マツダ財団（食農教育「環境・植物と水」を考える科学体験・講師）、石川県立大学（熱帯のホームガーデン・講師）、岡山県（専門技術高度化研修会・講師）

応用動物科学コース：日本酪農科学会（牛乳市民講座・講師）、総社市栄養改善協議会（総社市栄養改善協議会創立40周年記念大会研修会・講師）

環境生態学コース：玉野市（地域活性化研修会・講師）、倉敷市真備公民館（人権研修会・講師）、JA長野県中央会（JA研修会・講師）、吉備中央町教育委員会（人権研修会・講師）、JA職員近畿試験委員会（JA研修会・講師）、JA鹿児島県中央会（JA研修会、講師）、JA岡山西（JA研修会・講師）、JA西宇和（JA研修会・講師）、JA島根県中央会（JA研修会・講師）、JA長野県中央会（JA研修会・講師）、JA岡山県中央会（JA研修会・講師）、JA岡山市（JA研修会・講師）、JA農業開発研修センター（共済総合研究会・講師）、共済連宮崎県本部（JA共済総合研究会・講師）、JA職員近畿試験委員会（JA研修会・講師）、全農林（労働組合研修会・講師）、JA岡山藤田タマネギ部会（農業者研修会・講師）、矢掛町（農業者研修会・講師）、JA岡山（JA研修会・講師）、JA岡山（JA研修会・講師）、JA兵庫中央会（JA研修会・講師）、共済連岡山県本部（JA研修会・講師）、JA延岡（JA研修会・講師）、新見市（農業者研修会・講師）、JAはまゆう（JA研修会・講師）、JA福岡中央会（JA研修会・講師・4件）、JA兵庫中央会（JA研修会・講師）、岡山大学（岡大サイエンスカフェ・講師）、(社)中央畜産会（平成20年度全国優良畜産経営管理技術発表会・

審査講評), 中国四国農政局 (中国四国農政局食料自給率向上セミナー・有識者コメント), 中国四国農政局 (平成20年度統計専門職員地方研修(管区研修)会・講師), 九州農政局, 熊本県畜産技術連盟 (水田を活用した耕畜連携による飼料増産研修会・講師), (社)中央畜産会 (平成20年度畜産生産基盤育成強化対策推進事業に係る経営者交流会・座長・コメンテーター), (社)中央畜産会・(社)広島県畜産協会 (平成20年度優秀畜産表彰中央情報交流会・講師)

山陽圏フィールド科学センター: 農学部附属山陽圏フィールド科学センター (稲づくり体験学習会・講師3件), 農学部附属山陽圏フィールド科学センター (芋掘り教室・講師), 岡山大学農学部 (平成20年度大学Jr.サイエンス・講師), 岡山大学(岡山大学公開講座・岡山県生涯学習大学連携講座・講師), 岡山市立福浜公民館 (講座・講師), 岡山市立西大寺公民館 (食の安全に関する講座, 3件), 寺子屋・楽農隊 (寺子屋座談会・講師), 吉備中央町地産地消推進協議会 (食育講演会・講師), 岡山平和センター女性会議 (女性・地域ユニオン学習会・講師), JA岡山県青壮年部協議会 (平成20年度JA岡山県青壮年部リーダー研修会・講師), 岡山市立妹尾公民館 (環境講座・講師), 岡山市立高島公民館 (人にやさしい暮らし, 地球にやさしい暮らし講座・講師), 浅口市教育委員会, 浅口市中央公民館 (浅口市民カレッジ・講師), 農業の未来を拓く会 (本気で農業を語るシンポジウム・講師), JA岡山東 (女性大学講座「心と身体の栄養学」・講師), ひろしま合鴨水稻会 (究極の安心米づくりー合鴨農法に親しむ会2008・講師), 岡山県生活学校・生活会議推進協議会 (平成20年度合同研究集会「地域の環境問題を考える」・講師), 総社市教育研修所環境教育班会 (総社市教育研修所環境教育班会研修会・講師), 瀬戸内市健康づくり推進課 (瀬戸内市栄養委員研修会・講師), 岡山市立岡西公民館 (「楽しくエコライフ始めませんか」講座・講師), 備前地区農業委員会協議会 (平成20年度備前地区農業委員会協議会研修会・講師), エコウェーブおかやま (第5回おかやま食と農まつりミニ講座・講師), 備前の大市実行委員会 (備前福岡の市・地産地消フォーラム・講師), 吉備津彦神社 (吉備津彦神社「いちのみや朝市」出店者会, 講師), おかやま地産地消推進実行委員会 (2008おかやま農林フェスタ&トラック産直市, ポスター出展), 岡山市 (平成20年度 岡山市環境保全型農業推進パネル展・ポスター出展), 岡山大学農学部附属フィールド科学センター (岡山大学公開講座・講師), 岡山大学農学部 (第7回公開シンポジウム, 実行委員5件)

2) 外部委員会 (事情により一部省略)

農芸化学コース: 日本学術振興会, 日本学術振興会特別研究委員等審査会 (委員), 日本学術振興会国際事業委員会 (委員), イノベーション創出基礎的研究推進事業 (専門委員), 科学研究費委員会 (専門委員), 鹿児島大学FSRCプロジェクト研究審査委員会 (委員), 和歌山県農林水産総合技術センター交付金評価委員会 (委員), 日本学術振興会特別研究員等審査会 (専門委員), 日本学術振興会国際事業委員会 (委員), 岡山県地酒サポート委員会 (委員), 岡山県生物科学総合研究所外部評価委員会 (委員), ターゲットタンパク研究プロジェクト推進委員会 (委員), 経済産業省・地域技術開発支援事業 (委員), 日本学術振興会・特別研究員審査会 (専門委員), 日本学術振興会・国際事業委員会 (委員), 国際生物学オリンピック作題委員会 (委員), (財)農芸化学研究奨励会 (委員), 中国地域における地域イノベーション創出共同体形成事業・バイオ分科会 (委員)

応用植物コース: (財)日本学術振興会 (委員), 日本学術会議 (推進委員), 国立大学法人評価機構 (委員), 岡山県生物科学総合研究所・委員会 (研究アドバイザー・評価委員), 岡山県農業総合センター評価委員会 (座長), NEDO各種研究費審査(ピアレヴァー), 農林水産省競争的資金平成20年度「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」研究課題評価分科会 (委員), 農林水産省競争

的資金平成20年度「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」第1次書類審査（専門評価委員），中国四国農政局・農業分野での障害者雇用の促進に関する検討会（委員），果樹研究会（アドバイザー），岡山県果樹研究会・モモ部会（会員），「果樹」誌編集会議（委員），岡山県花卉振興協議会（委員），ブプレウラム研究会（委員），岡山菊花大会（審査委員長），中国四国花き振興協議会（副委員長）

応用動物コース：財団法人日本乳業技術協会（評議員），岡山県生乳検査運営委員会（会長），（独）家畜改良センター調査研究評価推進会議（委員），（社）国和牛登録協会遺伝的疾患等検討委員会（委員），両備檀園記念財団助成金対象者選考委員会（委員），（独）日本学術振興会科学研究費委員会（専門委員），（独）日本学術振興会国際事業委員会（書面審査委員），（独）日本学術振興会特別研究員等審査会（委員），和牛知的財産取得・活用推進協議会（共同研究推進委員長），牛ゲノム有効活用促進事業に関わる実証検討委員会（委員），優良後継牛確保体制整備支援事業に関わる肉用牛遺伝性疾患専門委員会（委員），中国四国地域食品残渣飼料化推進協議会（委員），兵庫県エコフィールド推進委員会（委員・技術専門部長），日本学術振興会特別研究員等審査会（専門委員），日本学術振興会特別研究員等審査会（書面審査員）

環境生態コース：（社）中央畜産会・全国優良畜産経営管理技術発表会に関わる審査委員会（審査委員長），（社）岡山県畜産協会・企画検討委員会（委員），（社）中央畜産会・経営管理手法検討専門委員会（委員），（社）家畜改良事業団・牛群検定情報の活用に関する検討委員会（委員），中国四国農政局食の安全・安心確保交付金事後評価検討会（検討委員），（社）岡山県農地開発公社・導入機種選定委員会（委員），岡山農業普及指導センター・平成20年度農業普及活動実績検討会（委員），真庭農業普及指導センター・平成20年度農業普及活動実績検討会（委員），勝央農業普及指導センター・平成20年度農業普及活動実績検討会（委員），倉敷農業普及指導センター・平成20年度農業普及活動実績検討会（委員），日本学術振興会（委員），農林水産省特殊害虫会議（専門委員），農林水産省輸入許可公聴会（専門委員），近畿地区農業協同組合上級資格試験委員会（委員），岡山県農協職員資格認証委員会（委員），長崎県レッドデータブック検討委員会（委員），岡山市環境保全審査会（委員），岡山市自然環境保全対策検討専門部会（委員），岡山県森林二酸化炭素吸収評価専門委員会（委員）

山陽圏フィールド科学センター：中国四国農政局・農業分野での障害者雇用の促進に関する検討会（座長），岐阜県重点研究課題評価委員会（外部評価委員），おかやま新環境技術アセスメントシステム評価委員会（委員），中国四国農政局食の安全・安心確保交付金事後評価検討会（委員），（財）自然農法国際研究開発センター（評議員），中国四国地域環境保全型農業推進連絡会議（委員），中国四国地域環境保全型農業推進コンクール（審査委員長），近畿中国四国農業研究センター近畿中国四国地域農業確立研究検討会（委員），近畿中国四国農業研究推進会議（外部評価委員），特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（企画運営委員），学術振興会（特別研究員・外国人特別研究員審査委員），「農業技術能力評価制度」1級基準検討会（委員），香川県人事委員会香川県職員等採用試験（委員），全国農業コンクール中央審査委員会（委員），岡山放送株式会社産地直送サイト商品選定委員会（委員長）

3) 各種学会・研究会

農芸化学コース：日本脂質栄養学会（評議員），日本油化学会酸化部会（幹事），岡山バイオマスプラスチック研究会（役員），日本農芸化学会（全国評議員），岡山水産バイオマス研究会（幹事），NPO法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（企画運営委員会委員，生物工学部会部長），ビタミンB研究協議会（委員），特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（監

事), おかやま食料産業クラスター協議会(理事), おかやま木質バイオエタノール研究会(会長), 岡山県産業教育振興会(理事), 中国四国バイオマス発見活用協議会(座長), 岡山県農林水産業温暖化研究チーム(オブザーバー), 日本生化学会(理事), 日本生物工学会(理事), 日本ビタミン学会(幹事), 日本科学者会議(幹事)

応用植物コース: 日本植物病理学会教育プログラム委員会(委員長), 福助ギク研究会(委員), 岡山県果樹研究会(顧問)

応用動物コース: 岡山県NOSAI繁殖研究会(相談役), 岡山県生理活性物質研究会(幹事), 臨床獣医技術研究会「中国しゃくなげ会」(幹事)

環境生態コース: NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会(理事), NPO法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会(企画運営委員長), 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業推進会議(環境部会部会長), IUCN/SSC Mollusc Specialist Group(委員), 農畜産業振興機構(専門調査委員), 農事組合法人干拓コントラ調査会(専門委員), 平成20年度農山村地域活性化推進事業現地調査会(検討委員), 国内専門調査・畜産(調査員), ゴウムシ研究会(専門家コメンテータ), 文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター科学技術専門家ネットワーク(専門調査員), 動植物工場によるバイオ産業創出可能性調査委員会(副委員長), ファイトテクノロジー研究会(世話役), おかやまロボット研究会(幹事)

山陽圏フィールド科学センター: 瀬戸内市アヒル農法研究会(技術アドバイザー), おかやま合鴨水稻会(事務局長), 吉備津彦神社「いちのみや朝市」出店者会(アドバイザー), 全国合鴨水稻会(世話人), 中国四国食農交流ねっとわーく(事務局長), 備前福岡の市圏地産地消推進協議会(事務局長), 岡山大学生活協同組合理事会(常務理事), 日本有機農業学会(理事), 日本有機農業学会(編集委員), 果樹研究会モモ部会(委員)

4) 国際貢献

農芸化学コース: 中国(大連工業学院, 国際交流), 中国(臨ギ師範大学, 非常勤), マレーシア(プトラ大学, パーム廃材を利用したバイオエタノール生産技術開発と博士後期課程留学生獲得を目指したマレーシア国大学との国際共同プロジェクト), イギリス(University of Wales Bangor, 海外0先進研究プログラム), タイ(シーナカリンウイロット大学, 日本学術振興会・アジア教育研究拠点事業), タイ(プリンス・オブ・ソンクラー大学, 博士課程の学生1名を受け入れ, 本学で指導し, 博士論文発表会に指導教員の一人として参加)

応用植物コース: ベトナム(フエ大学, 交流協定に基づく大学院生交換事業), アメリカ(University of California Davis, 日本学術振興会・外国人研究者招聘), 中国(中国科学院昆明植物研究所, 生物資源の開発利用に関する国際連携教育; 2件), ケニア(JICA, 研修生受入), 中国(上海交通大学, ブドウ栽培技術の開発と普及), インドネシア(ボゴール農科大学, マンゴスチンの生産性と果実品質の向上)

応用動物コース: モンゴル(モンゴル国立農業大学, モンゴルにおける伝統的発酵乳製品の調査研究), 中国(中国内蒙古農業大学, 中国内蒙古における伝統的発酵乳製品の調査研究), 中国(中国科学院, 日本学術振興会論文博士号取得支援), アルゼンチン(JICA, 広域協力を通じた南米南部家畜衛生改善のための人材育成), ボリビア(JICA, 広域協力を通じた南米南部家畜衛生改善のための人材育成), スペイン(ムルシア大学獣医学部, 大学院修士課程“IVM, IVF and EC in mammals”を担当)

環境生態コース: 中国(内蒙古農業大学, 半乾燥地に生育する樹木の生理特性に関する学術調査), 中国(内蒙古農業大学, 黄砂発生防止のために行う植林の技術開発と評価に関する研究), 中国

(内蒙古農業大学, 乾燥地植物の生理生態的特性に関する研究・学生指導), ベトナム (フエ大学, 岡山・フエプロジェクトに基づく大学院講義), モンゴル (モンゴル国立大学, モンゴルのタイガ林および森林-ステップ生態系の保全に関する研究)

山陽圏フィールド科学センター：バングラデッシュ (バングラデッシュ農業大学, 教授および准教授選考に関わるバングラデッシュ専門委員会委員), フィリピン (NPO 21世紀協会ミンドロ島事務所, 技術アドバイザー), 中国 (江蘇省鎮江市科学技術局, 水禽研究所, 技術顧問), 中国 (江蘇省興化市, 農業技術顧問)

5) 産業支援 (技術指導・実用化)

農芸化学コース：(株)卯根倉工業, 三井造船

応用植物コース：理舎, 有限会社アトムジャパン, (株)カバヤ, 岡山県内の果樹栽培農家, 長野県果樹研究会川中島支部, みのる産業, 他1件

応用動物コース：(株)アスパック企業, 女子栄養大学出版部, 株式会社ブルボン, 株式会社バイオバランス, クラレ(株), 日本農産工業(株)

環境生態コース：岡山県畜産協会

山陽圏フィールド科学センター：モモ栽培研究会, 山陽放送ラジオ11件, 岡山日日新聞社4件, 岡山リビング新聞社2件, タイガー株式会社, 一文字株式会社, 西下有機農業研究会, 岡山放送株式会社総合開発局, 岡山市市議会議員, 秋田県仁賀保有機農業研究会, 山陽新聞社編集局社会部, 有限会社田んぼぼ, ベネッセハウス・テラスレストラン, 国際耕種株式会社, 岩手県・高橋農園, 株式会社環境技術センター, 兵庫県・堀江農園, 長崎県・山内診療所, NPO・AMD, 瀬戸内放送, 山口県・白尾農園, フジテレビ, 埼玉県農林総合研究センター, 農林水産省生産局農業環境対策課, 株式会社Think Food, JA香川県・あやうたカントリー, JA香川県三木町支部, 株式会社サタケ

6) 他大学貢献 (非常勤講師など)

応用植物科学コース：岡山県農業総合センター農業大学校 (園芸学の講義)

応用動物科学コース：財団法人・中国四国酪農大学校 (受精卵移植学の講義), 岡山学院大学 (非常勤講師), 日本獣医生命科学大学 (学位審査), 神戸大学 (生殖内分泌学の講義), 東京大学大学院農学生命科学研究科 (学位審査)

環境生態学コース：(財)中国四国酪農大学校 (畜産情報処理学の講義), 山陽学園短期大学 (食料経済の講義), 岡山県農業総合センター農業大学校 (農業法人論の講義), 岡山県農業総合センター農業大学校 (鑑賞樹木論の講義), 岡山県教育委員会 (産業教育実習助手等講習会の講義)

山陽圏フィールド科学センター：信州大学 (講義・実習指導など), 岡山県農業総合センター農業大学校 (環境保全型農業の講義), 東京農業大学 (卒業論文に関する学術情報の提供と材料の譲渡), 東京農業大学 (有機農業に関する講義資料の提供), 岡山県農業総合センター農業大学校 (環境保全型農業の講義), 岡山商科大学 (食糧経済論の講義), 県立広島大学生命環境学部 (県立広島大学3キャンパス連携フィールド実習)